



第12号

発行 旭区高殿5-6-41 大阪府立旭高校同窓会 発行人 西中紀博 編集 旭窓会報編集委員会 印刷 サンライト (36) 3505 0723 (34) 1832

8月5日(土) 於心齋橋 大成閣

同窓会総会・懇親会

同窓生の皆さん、社会で、同窓会もようやく「大人」学校で、御家庭で、それぞれ御活躍の事と思ひます。さて、本年は前回総会から三年目を迎え、会則により総会を開催する年になりました。四月以降役員会で検討してまいりましたが、左記の日程で総会を開催することになりました。

挨拶

会長 西中紀博

お久しぶりでございます。皆さん御健勝のことと思ひます。本年の総会は来る八月五日に開催することとなりました。五十年の総会以降には、昨年同窓会名簿の発行が為され、この時には顧問の先生方、役員並びに会員諸氏の絶大なる御尽力によりまして、無事、しかも立派な仕上げとなり、皆さんのお手元にお届けすることができました。それ

退職にあたり

学校長 中島直巳

卒業生の皆さん方がお元気で広い分野に凡って活躍されておりますことを先ずもって心より慶び申し上げます。母校旭高校も今や名実共に府立高校の中堅名門校として皆さん方から受けつぎました伝統を年々良い方向へと伸ばしつつあります。ことを御報告出来たこと、誠に幸と存じております。さて私こと去る昭和五十年当校に着任いたしました。御座いました。誠に短い年月で御座りましたが充実した毎日を送らせて頂き、去る三月末日を以て退職いたしました。

同窓会を大切に

前教頭(西浦高校) 松村督之

私が旭高校に着任したのは昭和二十八年四月一日のことでした。教職員は校長以下二十数名。学級数は二年四、一年五、併せて九学級。校舎は旧高殿小学校本造校舎東南隅の四教室と管理室、及び旧兵舎五教室、その年の九月に現在の南館一棟の完成と同時に移転したのでした。今私は府立西浦高校(第一八高校)の校長です。旭高校(第四十八高校)から数えて実に七十年、四分の一世紀を旭でお世話になった者にとつて全く感慨無量です。私はわが校務に努力を続けて来ましたが、真摯な態度で学習に取り組んでくれた生徒諸君一人一人の真剣な姿を忘れることはできません。人生にとつて学校時代の想出といえはそれは高校生の時のことではないでしょうか。或る文化人は学校とは蟬のぬ

ごあいさつ

学校長 井上良治

本年四月の異動で、中島直巳先生の後任として、当校の校長を命ぜられました。故郷の学校に帰った感じが強くしています。現在の高校教育は、中学校卒業生の九十パーセント以上の生徒を受け入れ、過去の高校教育からは質的な変換をしなければならぬといわれています。学習指導、生活指導、進路指導等について数多の問題点が見られ、この解決のため教員も生徒も真剣に取り組んでいかなければならぬ。幸い、本校は他の学校に比し中堅年令層の練達された

同窓会とは...

教頭 橋岡光隆

皆さん、お元気ですか。早いものです。私の旭高校生活も十七年目を迎えました。その間、主として物理の授業を通じてお付き合いさせて頂いた皆さまでしたが、そのほかにも、十二期生、十五期生、十六期生、十九期生、二十一期生の方々とは、担任という立場でよくに親しくさせて頂きました。いま、静かに目を閉じますと、その時々皆さんの笑顔が懐かしくスポットライトの中に浮かび上がります。私もお蔭で充実した毎日を送り、今日も元気で勤めさせて頂いております。さて、私こと、このたび松村先生のお受けを承ります。支障をお願いいたします。私の後任には文字通り人格的見解に優れ四年間の校長歴のある経験豊かな井上校長を迎えました。本校がその名の如く旭に輝く学校として一層発展充実しますことを期待いたしております。在職中皆様方から寄せられました御協力に對し重ねて感謝申し上げますと共に愈々の御活躍をお祈りいたします。

# 恩師からの便り

## 生物の授業を思い出して

大阪府立門真西高等学校長  
富永公一

昭和二十七年九月付で私時代の十八年間、生物学には旭高校の教諭を命ぜられました。それまでは大阪市立女専の助教として植物学にとりこんでおりました。友人の沢田和佐君（現在大阪市立南高校長を経て文部省に勤務）が再々自宅を訪れて遂にどきおとされたわけです。

さて、私の旭高校での授業について今思い出してみようと、一期生より三期生時代までの私の授業はともかく教科書はあつてなしの如く、常にプリントを渡しただけでした。多い年で五〇枚も渡してあります。

よく事務室からも紙を節約するようにと、注意を受けたりもした。又、授業中にはよく英語をつかいました。ドイツ語もラテン語もよく出たものですね。又、その横文字が当時楽しく印象深かつたのではないかと、思います。私に教わった卒業生の諸君、今、あのかきのノートを出してみたら、ともかく、分らない横文字があちらにも、こちらにも散在しているのを発見するでしょう。Homo sapiens, Canis familiaris, などとはなつかしいですね。ユングウノオトヒメサマノモトユイノキレハシ、スグリシロエダシヤクトリガ、おぼえていますか。今、考えてみると私自身、旭高校

「去り行くまま」

したが、科目名も、一般社会、社会科学、政治経済と変わり、その間、世界史、倫理社会も担当しました。昭和五十年には、学校在籍のまま大阪府教育委員兼指導第一課の指導主事として、行政的な仕事にタッチすることになりました。教壇を下り現場をはなれて三年、その間、毎月一回は給料をもらいに学校には行っていません。

ところが昭和五十二年には大阪府立布施高等学校定時制課程教頭の辞命をもらい、ついに「旭」とは縁がなくなりました。

## 旭の思い出

高橋京平

昭和二十九年埼玉県公立高校より旭に赴任して以来、五十一年度の春新設の府立東百舌鳥高へ転任するまでの二十二年間、大過なく勤め果せることができたことを感謝している。私が六十才まで教員生活にいたると仮定すれば、旭での勤めはその約六〇%に当たることになる。それだけに旭を去った現在、限らない愛着と思慕を覚えるのは当然である。数々の思い出のなかから、その一端を振り返ってみよう。私が旭に赴任した年は、三箇学年が揃った最初の年でもあり、その意味では歴史的な年でもあったが、施設、設備においてはまだまだ不十分であった。雨が降れば城北運河の水が排水管を逆流して運動場に溢れ、湖沼同然であった。

季節には運動場で夜通し蛙

## 昭和50年度～52年度同窓会会計報告

わが家も長男が医学生、二十二年間の思い出を語りつづけることにはできない。今年度は一度の総会の年でもある。総会やクラス会で懐かしい諸君とお会いできることをこよなく楽しみにしている。その時に、また語り続けようではないか。最後に同窓会のご発展と卒業生諸君のご健康を心からお祈りする次第である。

わが家も長男が医学生、二十二年間の思い出を語りつづけることにはできない。今年度は一度の総会の年でもある。総会やクラス会で懐かしい諸君とお会いできることをこよなく楽しみにしている。その時に、また語り続けようではないか。最後に同窓会のご発展と卒業生諸君のご健康を心からお祈りする次第である。

保健体育科 長瀬静子  
皆さん、健康ですか。私は益々元気な老いゆく我が身を顧みず立派に社会の争いであっただけに、教師として心に大きな傷あとを残した。ヘルメット族とそのシンパ達に取り囲まれ、教師集団に悪舌をあげせる異常な雰囲気の中で、遂に会議室で一睡もとることなく徹夜した。この時の疲労が原因で、以後肝臓障害を

鬼の板東と 呼ばれたが？  
板東良二  
卒業生の皆さん今日は、連日の暑さにもめげず元気な各方面にて御活躍の事と推察いたしております。購師の時を入れまして一年間、旭高校で教師生活を誠に楽しく送らせていただいた事を大変ありがたう思っております。振り返ってみますと、旭高校に奉職しましたのは昭和四十二年、ちょうど十四期生の生徒諸君が三年生の時だったと、今でもハッキリと記憶して

林

私が「旭」に赴任した昭和二十八年といえ、まだ和二十八年といえ、まだ校舎もなく運動場らしき所も雨が降れば一面に水たまりができて、夏には蛙の音がやかましいくらいでした。むろん「旭」という校名もなく、今でも校章にその名残を残してはいますが、大阪府立第四十八高等学校という仮称のままでした。隣の高殿小学校に仮住まいをし、とくに一年生は兵舎のような教室で、中央に廊

期・クラス会 便り

二期会

二期卒業生は「二期会」をつくって本年で八年目になります。昨年五月に、なにわ会館で会合を開きました。当日は在校当時の担任の先生であった橋先生、松村先生、高橋先生、左近先生が出席して下さり、高う」と約束して帰路につき校時代の思い出、また「い

番の夜はとて安眠に程遠かった。体育の時間に草取りや石拾いをさせられたことを思い出す人も多いであろう。赴任した年二期生の二年四組の担任を仰せ付けたが、夏休み中に三年二期の担任K先生が突然兵庫に転出されたので、二期からその学級の担任として横すべりを命じられた。大阪の地に来てまだ日が浅く、土地感もないし、上方の人情も理解できないまま年度途中での担任替えにはいささか面喰った。当時は

「八期生会」の誕生と成長

総会を三年に一回とし、各期会を持つという旭窓会本部の方針が打ち出されて久しいが、その半面、各期とも発足の動きがないようでした。八期生の一部でも「同窓会の少ないのは寂しい」との声もありました。期会の発足には結びつきませんでした。卒業して約十年余り、職場でも忙がしく、家庭生活でも子供に手のかかる年代です。とても期会結成への努力には手が回りかねていたのでした。

の当時熱り立っていた諸君その後どうしているのでしょうか……二十期の理想コース男子諸君ばかりの学級担任を最後として、旭の想い出を閉じた。毎年二期会とともにこの二十期生の息子たちがクラス会を欠かさず催してくれているので万障くり合わせて出席している。

ただ今、二十五才!

私たちが十八期三年五組。昭和四十七年に母校「あさひ」を卒業し、担任松村監督の先生を組長に旭窓会系松村組を結成し早や六年半が経過しました。そして、今年私たちは二十五才になりました。

つづいた学生運動なども、今となつては、どれもこれもなつかしい。やがて時代も変わり、人も変わり、昭和33年に建てられた体育館も生徒数と大きさと不一致や老朽化もあつて、とりこわしがまきまり、53年度中に新体育館(競技面積一〇八〇㎡)建設されます。

十八期生 日下部 博一

子供に教育談義まで、にぎやかに、楽しく時間を忘れ談話しました。また、席上、近いうちに第二回目をとの声も生まれ、会則や本部役員の変更等の議案も了承されました。

動いたしました。この学校は今年新設で、産声をあげたばかりの学校です。旭高校での教師経験を生かして、力ながらフレッシュアップで学校づくりに参加していきたいと考えております。

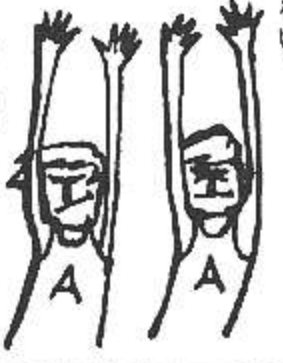
たまたま、二十一年生 工藤 博史

母校を二十一年生として卒業し、ひたすら教師になろうと夢みてきた自分が、現在実際に教育の場へ教育

実習に来て

二十一年生 重森 由美

皆様がいかにお過ごしですか。今、旭高校に教育実習に来ています。今年の実習生が二十一人もいて、ちょっとした同窓会気分です。



体育館が新築されます

現在の体育館は、建てられてから二十年になり、傷みがひどいので、生徒増の関係で、狭くなったので、現在の体育館を撤去し、新しく建て直されます。現在の約一・七倍で、二階は、競技場一〇八〇㎡(バレーコートが二面)兼講堂で、ステージ、ミキサー室付きで、収容人数は約一五〇〇名です。一階には、剣道場、柔道場、下足室、男女更衣室が出来ます。完成は、来年三月末です。

昭和五十年に「とに角第一回目を開こうではないか」との声で有志が集まり、準備作業に入りました。会場予約、名簿の確認、案内状の印刷、発送等々忙がしい中にも不安と期待の入りまじった毎日でしたが、発会式にこぎつけました。

「八期生会」の会合をこの日(日) 昭和五十年十一月三十日(日) 曾根崎・多幸梅 参加者は旧担任の恩師をお迎えし総数約六十名。久し振りにみる友人達、御歳をぬかれた恩師の方々。話しは学校生活の思い出から、

「八期生会」の会合をこの日(日) 昭和五十年十一月三十日(日) 曾根崎・多幸梅 参加者は旧担任の恩師をお迎えし総数約六十名。久し振りにみる友人達、御歳をぬかれた恩師の方々。話しは学校生活の思い出から、

母校を二十一年生として卒業し、ひたすら教師になろうと夢みてきた自分が、現在実際に教育の場へ教育

二期会 S52. 5. 22 於なにわ会館

### 最近の進路状況

●進学者の内訳、合格者数

[国公立大学]	51年度	52年度	53年度
東大	1	0	1
阪大	1	1	3
筑波大	1	0	1
神戸大	4	5	5
大阪府大	10	6	1
大阪教育大	11	12	7
大阪外大	12	23	7
大阪女子大	4	5	1
奈良女子大	0	1	1
その他	27	27	10
計	71	80	54

[私立大学]	51年度	52年度	53年度
関大	9	8	7
西大	4	15	20
同志社大	4	3	4
立命館大	4	2	3
南大	1	9	15
早稲田大	1	1	1
京都大	2	1	18
その他	21	18	29
計	437	280	291

●就職者の内訳

	51年度	52年度	53年度
製造業	3	8	5
サービス業	2	1	6
金融業	8	9	3
電気業	2	3	2
公務員	4	1	8
計	19	36	24



### 音楽部

(合唱パート)

音楽部合唱パートは既に一期生の頃から活動を始めており、数年前までは音楽部は合宿だけだったのですが、ブラスバンドも加わり現在ではパートと名のついでいます。

ここ数年の活躍といえば51年11月3日奈良文化会館で開催された第31回関西合唱コンクールで銅賞を獲得したことです。52年度は賞は取れませんが毎年対内的には新入生歓迎会、文化祭等、対外的には合唱祭やコンクール等を目標に日々の練習に励んでいます。部員は50名程度で男子が十数名で女性優勢ですが争いもなくわきあいあいとしてやっています。

### 野球部

我が野球部は現在、一年間の総決算であり三年生にとつては最後の夏の大会のために全員一丸となつて、練習に励んでいます。時間制限があるとか、体育館などで直しのためグラウンドの使用が極端に減るとかで、すみずみまで洗練されたすばらしいチームにするのはすこし困難ですが、たらないところは気力と根性でおぎなう。これが公立高校の野球だと思えます。そして僕たちはただ勝ち負けだけを考えているのではないのです。人にはそれぞれ青春の生き方があります。バイクで突走る者もいればGFと楽しく過ごすものもいます。又勉強こそ生きがいだというものもあるでしょう。そして僕たちはこの青春を一つの白球にかけたんです。苦しい練習に耐えてきた毎日、一つの勝利、敗北では押しはかれない貴重なものです。結果よりも過程を大切にしよう。というのが僕たちの合言葉です。七月十六日にはいいよ万博球場で藤井寺高校と対戦です。多数の御声援をお願いします。

### 剣道部

6月11日のインターハイ予選もまずまずの結果に終わった。ふり返ってみると長いようで短かった。3年間ずつと苦しい練習に耐えてきて、優勝あるいは入賞できなかったと言えはそれまでだけど、僕はここまでやってきたその成果は優勝よりも、もつと美しく貴いものだと思います。つらくやめようと思ったことも個人個人あると思うけど、3年間やり通したという自信は大きいと思う。これはすべての運動部文化部にも通じると確信しています。

### テニス部

我がテニス部は、部員30人という多人数であるのにコートが一面しか使えず、時間も短いので、内容の濃い練習を心がけています。しかも現在、体育館建てなおしのためにグラウンドが使用できず旭コートも使用していません。夏休みには、炎天下の中で一日中練習し、合宿の時にはOBの方の指導をうけ、技術向上に励んでいます。その成果もあつて、昨年は、団体・個人1チームが近畿大会に、個人1チームがインターハイに出場。また、冬のインドア大会に優勝。そして今年も個人2チームが近畿大会に、1チームがインターハイに出場が決まっています。今後も技術向上をめざして立派なテニス部にしていきたいと思っています。

### 水泳部

クラブ番号二二二である水泳部は、現在部員が男子10名、女子14名の計24名です。我々クラブの主な活動として、一年を二期に分け、10月から4月までを陸上トレーニング期、5月から9月までを水中トレーニング期にあて、前者は、ランニングによって足腰、サーキットによって各部位の筋肉の強化が主体となり、又春期に入ると温水プールによる水中トレーニングも行なわれます。後者では、初期の間に水に慣れることか

### 母 校 人 事



昭和五十一年度から五十二年度にかけて、次の諸先生方がそれぞれ転出されました。

五十二年度

氏名 転出先  
山田耕作 国語 野崎高  
高橋京平 社会 東百舌鳥  
中村行雄 社会 布施高  
内垣進一 理科 豊島高  
中瀬敏彦 体育 豊島高  
小出 猛 英語 池田高  
前川富子 英語 三島高  
速水高春 事務長 退職  
山本元一 技師 退職

五十一年度

氏名 転出先  
吉田永宏 国語 布施高  
内田義弘 社会 桃山学院  
三義善英 社会 新任  
中口敬一 理科 新任  
矢部吉英 保健 新任  
安本 毅 英語 三島高  
森本佳司 英語 新任  
寺内仁枝 事務長 大阪厚生学院

### お知らせ・お願い

財政ピンチ 御援助を！  
母校もまもなく創立三十周年を迎え、卒業生の数も九千名を超える状況になりました。同窓会の運営資金は、他校では入会金以外に年会費を徴収したり、寄附金を募ってまわっています。旭の場合、今までは卒業生も若いということもあって卒業時の入会金以外(現行千円)は一切いただいておりません。

### 名簿残部あります

昨年三月に発行した名簿(各期別 一期・二期)が索引付五二四ページがまだ一〇〇部余残っています。(送料含)

### その他

●各期の幹事や世話役の方は、期会やクラス会を催したとき、計画をしたときは、本会あて、その概要を是非お知らせ下さい。旭窓会報で紹介いたします。これは、

### 編集後記

素人四人で「旭窓会報」の編集をはじめた。はじめは、どんな内容にするかというところで、なかなか進まなかったが、前号が同窓生の



(編集委員会)